

**研究の概要**

---

毎食嚥下ⅡⅠ(押しつぶし食)を経口摂取している摂食嚥下障害のあるN氏。これまでも食事中の姿勢や食形態など評価しながら十分に摂取できるように調整してきたがムセが度々見られるようになった。そこで再度摂食嚥下評価を実施し、患者が安全に食事できるように援助していく必要がある。

**研究期間**

---

承認日より2022年12月31日まで

**研究機関の名称及び研究機関の長**

---

独立行政法人国立病院機構山形病院  
院長 川並 透

**研究責任者の氏名**

---

看護部2病棟  
看護師 浅野 隆志

**オプトアウト**

---

特記なし